兵團長歡迎會-

大同二年歲入歲出

新京官民有志主催

執政の裁可を終て二十九日午

(野京二十八日登画道) 駅状保日 一代は二十八日艦府本會陸で可決さる第三十八日登画道) 駅状保日 一代は二十八日艦府本會陸で可決さ

3

日米協定締結會商

口井全權、米代表ご會見

松平全権は述べて呼く

# 當關稅

京 未 特 人行要 治代喜本問 人婦嗣 孫 武 村 孝 人朝印 地際一冊可聞公東市連大 針根目為滿針會太棒 所行發

に関する政馬代表の虚影に関する政馬代表の虚影に関する政馬代表の虚ないこと及び二割五の無機を整か有する画にはの無機を整か有する画にはの一つきに表があるので認識

河

舟

感に打たれてしまった

に事感驚時の姿を回想し、この状態を眠前に正視した私は

以前のそれな職様して、無量の水脈に此の新原属の液脈によれて、重に事状態を脱前には悪した私は、直

委員會設置 砂糖生產制限

金流通準備率

商業政策分科委員會に

における

松平全權

の演説要旨

分科委員會撰擇

る決議後(ビッ

を提案と果然委員會に裁論が起っ た深井代表は議事をこの経験から が出せらむる方法さらて「本決議 がある方法さらて「本決議 「東京二十九日養國道」北線議次 ・ 本では左の乗由で同郷域と場所外の ・ 表談体監局並びに講画國代表 が、我談体監局並びに講画國代表 が、我談体監局並びに講画國代表 が、我談体監局並びに講画國代表

一 司交實財軍外民總 臨 司 計法 通業政政交政務 部 部 年 郎部郡郎郎郎郎郎 藏 元 郎

建國年度剩餘金

和常常

**新令**【東京廿八二数回班】

文司交貨財軍外民無總執庭 計數法通業政政交政總務政部 部部部部部部署總府武 那部部部部部署總府武 出

砂糖生產制限

我代表請訓

ン二十八日發風通」砂糖

堅實味を加

極洲國

の豫算

歳出は治安維持に重點をおき

公債は一切起債せず

日會の名稱を

式的に解消

二十九日入港あめりか丸に発音氏(新川聯合計事務県

ラーデュリウス氏会業家

澤太兵衛氏(新隆洋行主)同:

不津領事館視察

抗日救國會で決定

駐支蘇大使

のため昨夜上海数平海線で北上しのため昨夜上海数平海線で北上し わが松平全権、地士間の編いの 0 0

強にソ戦な聴めれば 12

日五十名像りまテルの全金電を埋 燃大な見返りにそれ伝地へ向 「新京電話」日支事態以来最初の 設備した、出席者は設置松木、胸 をに関連の恋を表する異な京市民 地野大佐及び各無球、附置さらて をに関連の恋を表する異な京市民 地野大佐及び各無球、附置さらて 利志(日来管更を含む)は二十八 小磯甲勝及び間村少勝外軍司令郡 「日本後五時中ヤマトまテルにおい 各部屋、その他であった、なほ各 「大田」の歌の六中 「大田」の一、ないの一、ない。 「大田」の一、ない。 「大田」の一、「大田」の

てれば、様は今夜にでも登つて

ならの意味がなって来た。 よ、事性を否認し難い一種時の

政友幹部會

政策の拠定を急ぎ

內譯

天津駐屯隊

然いで御棚を取りまざめて居るさ は何時か響棚に着いてるた。 ないで御棚を取りまざめて居るさ

が第二王

45 同上 カーショ 早の御贈り願う」と書い、常報には「昨夜、輪面シタ、末一年の開助ナ去ラギルモ、經過ヤヤ に過ぎて

コロシの早ヶ御殿中願フ」と香い ちゃに安されるのではないかと思いはごの歌響だ。その結果、多少の上に整つて居るか知れないと思いは未だ早い。一一さう思いながら、中に要されるのではないかと思いまだがら、一一さら思いながら、一時に晴 歌歌が歩るかと思って、愛見、神楽がおいにしても、歌響は依然 つたからだ。 しまだ早い。一一さり思いながら ません。変は、その事ではございは未だ早い。一一さり思いながら ません。変は、その事ではございは未だがら、一時に晴 歌歌が歩るかと思って、めちやめとが出来ないっと。 でございますが、昨晩までは、何 電報が多るかさ思つて、破日、御 電報が多るかさ思つて、破日、御 の心配申し上げながら待つてぬむの

鐵經濟 價值低減 膜でることが出来得るであ

己表評價の見解 121、120、120 特別會計 公債金

移採長中村孝次郎、大阪工大陸軍中將長谷川直敵、關東總 原軍中將長谷川直敵、關東總

思はする、財産は、月間の館を しかし、君の事代と言い

うらる丸の船客 歌がさいけて臭れたのでございま

である、誰んだる 鎌倉からの電報である。誰んだる 鎌倉からの電報 壁け、いろく、物心配でございます。ごうも、庭取り吹ぎだらうら」

赤峰の町の紫の郷か

の火薬の煙から ケ年な經過して、

かくの如き精神解析のである。かくて日本と悠々さらて恐神強し、そらて関人愛を以て彼等を吹歌歌楽せよからの知き精神解析のできる。かくて日本の最大の表が、

は世界の平和に貢献することが出て東洋平和の基礎を假り続いて、現て東洋平和の基礎を假り続いて

2000年間と、必ずや地下にかくてこそ浦家各地に皆な埋めた は紀元から大連統由前日着平、東 は紀元から大連統由前日着平、東 は紀元から大連統由前日着平、東 時くさころによれば新代駐支大使 がコモコフ氏が今明日中に上海か たを縦に北東方面の宣傳に深止し て層たタス面信北平支社が復活しの 大を縦に北東方面の宣傳に深止し

ス北平支社復活

「何だ、この船には無害があった。

大使、港内に入って、総々さして接続に たいこさがあるものですからしまして臭れたのは、船ががく小が ち前に、ちょつさお耳に入れさき 東 出して臭れたのは、船ががく小が ち前に、ちょつさお耳に入れさき ボルこさがあるものですからしまって 後の逆へに乗れればそして まう音ふり聞の離は、何時になる でんって きょうこう 僕が迎へに来たわけでしないんだ だが、月尚は、腰もかけないで それア。まア、此處へ腰

中

(128)

E

務來速 ◆新渡戸網造氏(法學博士農學博士

ため野家中のさころ廿九日間連任)昭和九年度事業實打合せの任)昭和九年度事業實打合せの 五十五分者列車で低順

側かせ過ぎた

左利代表投手の對戰

めて實滿戦を有意義に遂れせしめ の戦争なる無分があつてこそ 江防艦隊の大同、利民兩號進水式

**宣滿爭覇戰總評** 

そう国際者をリードする

滿倶は濱崎投手を

一次にした、日本間代表に小歌画来 次定した、日本間代表に小歌画来

電信突如不通

長春縣長が

縣教育費を横領

愛國天津號

さして聖聖納院に収容の手綱かさの有縁にすつかり同個と職衆無私

全英庭球大會

| 一般の 一部に 使り | 一部に 使り

ユ大使抗議 誤聞に基く

全英庭球大會本日の第三回職で我が青木は英のヒューズで野戦して

セットを破った。結果左の如し他とも敗退したが佐藤は英のライ

ヒューズ

關東廳地方法院

段世徳氏を懲戒発官

船に積んで

來る

全亞細亞探檢

函館から巡回展覧船

津田少將が東上

ふの定期船で出

を奏上するため上京することになり、二十九日出版のばいに を奏上なずれば、海軍省に顔なり を表上するため上京することになり、二十九日出版のばいに

反滿

一の白系版人ミハイロフ ワノフの四名は

者、手配かな難する旨の書味があった。 った 白系四名 抗日の 天津に送還

大汽外船調查 (てコレラ防湿の準備を急いでる)の連帯を診らでは博覧者の開催を控

模 件 成方眼線 責任調整

まきに補業権民場の脅政に ・ 機氏を抑いて小機、配順、特機さ ・ 機能な抑いて小機、配順、特機さ 不穩な樂書

天職権内便所内に「支那人は注目

、當時は所不必無職職工総款が入して配額長野職工佐久郡小夫人は配額長野職工佐久郡小性が救ひた求めて配込んだ、

かつけに精糠

韓氣

謎の服毒自殺

予

北東の風景駅 内模様 ・ 本瀬 (午前八時五五分 ・ 本瀬 (午前八時五五分

密林の王者・滿洲國の全貌・海棠や

滿洲弘法係提供

鈴村京子主演

國

大連イセ町 電力力力掛 2 品

初日忽ちにして浦貫札止メ!!

見よ! 名書の億力!!

## 本的解決交涉 小磯參謀長自ら乘出す

高粱繁茂期までに

**満鐵線も警備充實** 

國線の愛護運動と並行して

徹底さす匪賊防禦

遺部自然の方法によつ

・北浦の悲戀悲歌 雨の大連で泣く

北安鎭から施療患者 変想をつかされ散々異ば 大阪運信局技能が京地のスエス運河通過に関する被音談下降のスエスでである。

就職運動中

市内機花無三九九武野田謙一氏方の食客山郷一郎でして家人の不在 思想的惱みか

自殺未遂

敦賀、新潟行 連 發 七月三日午後四時 九 日 早 朝 北 丸 丸

大連汽船株式會社 一回スの問題

**女給十五名票集** 發 實 所 博覧會場內 五品

五

東島県場電話五八八八、四二六四 日本郵船大連出張所

乗船賃 一等三十三個、三等十三個

七月六日午前十一時大連出帆

鹿兒島直行 \$ 9

2000年1日第三京

龍正宗

日本郵船

栃木農場販賣所

で體裁良き函入とし代送致します。

金一圓五十錢(「同」一一多百匁函入品金二圓五十錢包(郵送料共)七百匁函入品金二圓五十錢包(郵送料共)七百匁函入品 大連市伊勢町

中元品の内地送り

活版·石版·寫

加加藤 茂藤田 方新柳 外古霞 性話人 當尾池 業道田 者向自

税有の好催しなり 一般ない 一新頗る合理的にして斯界

某家愛藏品骨董書陳列即賣會 部入札會

於大連商工會議所樓上鐵門

店、株式會 同社

位 錢錢錢

キリンピール最低改正値段

公示催告

端州から教授

新 金計圓六拾經 素 金貳 拾 參 經

**六個 六個** 

**邓七年五月拾九日** 和七年五月拾九日

↑ ● 金五十元鏡

10

(121)

むけるわけがないではありません

病弱者の非常時に處する道

「けさまでは、何のかのさいらだ

滿洲國の經濟建設

本格的に着手

預金利下に伴れ

最低貸出日歩も引下ぐ

コール協定引下も實現

銀不動產貸付

金利改訂

大阪株式 11/20

統制して濫設を防止

近く具體的實現に向つて邁進

四、製造事業、満洲に優は特に高い、製造事業、満洲に優は特に高い、製造事業、満洲に優は特に高い、大いに、関係などの制度ななる。

地で見ることになるが、これが組合るが、これが組合るが、これが組合るが、これが組合

であるである。概念など関係である

國際情義を

無視した英國生

日本敢然として起つ

から、本店は新京に置かれた。 「おった、本店は新京に置かれた。 「おった、本店は新京に置かれた。 「おった、本店は新京に置かれた。 「おった、本店は新京に置かれた。 「おった、本店は新京に置かれた。 「おった、本店は新京に置かれた。」 「おった、本店は「おった。」 「おった。」 「おった。 「さた。 「さた

を響である、なほが際は主さ 一張化すべき形然に作り、之に黙しなったので近く際立動像に に成して各國外の総派アロックを開いるが表がない。 に成して各國外の総派アロックを

有について経信機能小潮新之機以

計畫である

小澤錢信屬託談

七年時際職職芸能の下に日、英、一方のである。日本品排斥を全て、観いて一九二 英国以外の別は

即に新しても日本品のみは除 の中にある通識自由。 て贈ぎたて、

大豆軟調

况(计九日)

大阪短期 株(聢り)

ウム會社

三、日滿マグネシ

銀塊市場設立計畫

四分利債は十ケ年程度の短期

有力筋に擡頭

近く商工大臣に陳情

まだ決らない

日滿經濟協調の强化から

金組の低利資金

七月一日より貸付開始

へ送金

◆…さてこの記載に難して政府が ごんな態度に出るかゞ興味ある こさだ、だが、各國各自のアロ こまだ、だが、各國各自のアロ

市場をも駆射して大に日消經濟 大連の既

す力の経済政策や弗賣り人組 のため依然さらて機いてかり のため依然さらて機いてかり 本かうなるさ為替の國際協定 は益々むづからくなり従って 経済會議の先行さら憂憾にな を付きるがでするでは結構なこ さではあるが全常局が従来官 さではあるが生れても果らて な細性ありや甚だ疑問させざ な細性ありや甚だ疑問させざ を指わるが表する。

を中心さされる筈を中心さされる筈

たるもある 八、慶楽野雲事業 満洲における り割可の方針である り割可の方針である

一、滿洲石油會社

また。 生産過剰のため続級に関えてあたがこの度り満合類の食紅を設立した。 を同概盤するここになつた。その を同概盤するここになった。その は、の度り満合類の食紅を設立した。 での度り満合類の食紅を設立した。 での度り満合類の食紅を設立した。 での度り満合類の食紅を設立した。 での度り満合類の食紅を設立した。 での度り満合類の食紅を設立した。 での度り満合類の食紅を設立した。 での度り満合類の食紅を設立した。 での度り満合類の食紅を設立した。 でのため、 會社フール

右のうち職性なる資金を有し端 物圏の砂金採取方針に基く限り

のであるが、その方針の詳細にこに清洲國の統制の下に行ふも

短期四分利債

組合品

五三一十七現 排 神戸日米 神戸日米 福格 100世紀 10

目標

数減少の結果

發行は必至

國債黃金時代を現出

がこれで共に 大連金融組合 上月一日より

汽の十一隻へ

だ、パルン事業 パルプ事業は満七、パルン事業 パルプ事業は高さころにして

、住木斯南方七虎力附近に約五百名の第二回自衛移民が入植郷百名の第二回自衛移民が入植郷百名の第二回自衛移民があるに、吉敦、敦岡沿線における移民は同防上重要なる交通線が安全なので行移民質行のために設意

現しいさ云ふにあり、四分利の態肿を

春繭收穫豫想

內航特許再認可

大大 月 月 九 九 月 月 九 月 月 九 月 月 九 月 月 九 月 月 九 元 月 月 九 元 月 月 九 元 月 月 九 元 月 元 元 6 10000 元 6 100000 元 6 10000 元 6 100000 元 6 10000 元 6 100000 元 6 10000 元 6 100000 元 6 10000 元 6 100000 元 6 10000 元 6 10000 元 6 る

大連市柴里二番地 电路 長八三九四番 電話 長八三九四番 郷各種ごヤ板卸川売 大連市業里二 演主 子草村鈴 炭焼焼 廿九日十二日間

上二年代約共日本円和 「上海二十九日養」 英米クロス織 「大海のため関散、小市保合、投機筋 等のため関散、小市保合、投機筋 等のため関散、小市保合、投機筋 等のため関散、小市保合、投機筋 が直列車が用着要らず、砂は乗米 ク両スより見て資物少く諸も側は 大連所引援き買氣にて銀行百一丁 を変手に始まり軟制歩側方、一つ で表共り、カさ休日控さ仕手 のであり、カさ休日控さ仕手 のである。 がは乗米 のでまり、 のですり、 のでり、 

攻防樓閣の巨人

君ご別れて 女と力の世の中

江戸城心中

を正至った 度かはるかに見えてもた薬園において、大田町町などは、以行はる日支統等事情にから変してもないが、変調に対して、大田町町などは、以行はる日支統等事情に対した。 あってなまさして、大田町町などは、以ては、大田町町など、大田町町など、大田町町など、大田町町など、大田町町など、大田町町など、大田町町など、大田町町などであり、は日本製の一一製造では、大田町町などであり、大田町町などのでは、大田町町などのでは、大田町町などのでは、大田町町などのでは、大田町町などであり、大田町町などであり、大田町町などのでは、大田町町などのでは、大田町町などのでは、大田町町などのでは、大田町町などのでは、大田町町などでは、大田町町などでは、大田町町などのでは、大田町町などでは、大田町町などでは、大田町町などでは、大田町町などでは、大田町町などでは、大田町町などでは、大田町町などでは、大田町町などでは、大田町町などでは、大田町町などでは、大田町町などでは、大田町では、大 

八首

公主成分セイビ なか油。セイビ

荊嶺の蔭に泣く

即常無

一の名

ずることに努め、これ

**醴を以つて参内** 

光榮の津田司令官

原質トを検閲した本年度二十九二後間通」第五、

旋將軍の

た(高異は津田少寿)

檢閱狀況奏上

林、渡邊兩大將

『ロンドン二十八二教師語』同際

版の記念

所版製田紀

歲出一億四千九百萬圓

度豫算

合

交通部所管

であるが、数字こ

誤認わりたるに

歲入豫算內譯

つき左に再び詳報する

大同二年度歳入の部

租

常部

調 門 税

わが外務省の三大方針

調査が遂げらめてゐるが、外務首際部の意見さしては従來の抗議のみに頼るやりかたは何等殊果なきものさし、この際左の如き三大方針『東京特體二十九日皇』最近緘出しつゝあるイギリス様民地の日本品排斥運動對策につき内国外根は重光次官はか關係局課長なして研究

司目の定象について外務省はその間流なる進展に努力する 突官が國際信義に立脚と國際法を確守する方針はこれを財踊する 進む意向のやうである

この大勢が軽加し終述外交より管質外交、孤立外交より國際外交、官僚外交より國民外交へのその極拠につき歌歌の老郎を振つてべく、配し歌歌脱退に蹶巍し今後排目特策動の行はれる恐れある時、日本の經濟的衰脱さ國際協動さは今後の外交基調さいぶべく恣か寒まれ、ばその方が始ましいものである、從つて今後の外交は今までの起連りでは球底所肺の効果をあげることは配ろ不可能対なものであるからその効果は疑はもいさいはればならね、かくの如き問題は著し需要者間の突然により敷慰、價格の駈につき面がなもので無せられてゐる、從つてこれを絞殺上の解釋を擬に相手國の注意を興趣せんことでも、相手國政府と監察者との職者リス様民地今回の排目實行為は政治的陰謀によりなされたものではなく、聖方國質の低落さ日本機能の進出に制励を感じた純松間側の交後について外務省はその闡誦なる進展に努力する

か警告に種々抗辯 **央外相何等誠意を示さず** 

東京二十九日被國通』二十九日松平駐英大使より外務省への公電によれば石井全権は二十七日英外務省にサイモン外根を訪問し、製造で東京二十九日被國通」二十九日松平駐英大使より外務省への公電によれば石井全権は二十七日英外務省にサイモン外根といて日英親善を書するものあり、日本は深く遺憾さする。 四月十日時の日申通商條約受棄以來 類 々 次 る陽 祝 引 上 げ は 真らり 日本 商品 を 日 標さして るるため日本国民の對英感情を刺殺であるため、これに點しサイモン外根は「中央の英領権民地及び懸領における類々たる點日開我引上げ問題につきの英領権民地及び懸領における類々たる點日開我引上げ問題につき

貝廉賣問題

の二つである、元本勝覧問題は既一て居るので、その背後には海外市 あるものさ挑戦されてある からには日本が起立委員会に参一に総称における郷佐委員會高時か 場における日本記述出に悩まされ のが代表部成行を重大視

經濟會議前途 今週末には運命決せん

本語の映版を提出した。そのできるの映版を提出した。そのできるの映版を提出した。そのである。 できるの映版を提出した。そのできるの映版を提出した。そのできるの映版を提出した。そのできるの映版を提出した。

不じてゐるが 教園通」 経済 教園通」 経済 教園通

作に對し新な補助金乃主要

石井ハル會見

像洲、本邦品に 村井總領事より請訓

蝦事は外務省に数とか出い 蝦事は外務省に数と参出。

ツ 東京に首席委員か以て同会で リ外帯攻管と脈に貼合、膝事進行 を返につき腕跡でり

取において開会、ソ満兩國代表開 取において開会、ソ満兩國代表開 「東京二十九二登岡道」北線環夜 席種を協議し、大同は七月 議事進行に關し

基金 二五、八九三、七一二二、 國鄉建設局六,四二四、〇〇〇 三、 國道局 七、〇〇〇、〇〇〇 四七六四、 減債基金 三一五、〇〇〇 四七六五、 減債基金 三一五、〇〇〇

財政部所管

天津總領事に

日印會商ご 食語所食頭はその筆法を改

「東京二十九日養岡通」二十八日 表カルカッタ機領本より外務省に 表シュラの日印食機に帝國代表派 度シュラの日印食機に帝國代表派 度シュラの日で食機に帝國代表派 で、東京二十九日養岡道 間の相互的輸出権進につき日印刷。諸種の輸出品目及び數字を駆け飛い時間で業代表の食合か動理し 我代表派遣に 一十九日愛園通」在シ 印度側好威

解決のため政府。 民間解決のため政府。 民間解析

**李際春軍處置問題** 

急轉直下解決する見込

新貨幣發行

公苦境に

17.

ちるゝに発った。即 他の金費を買って起 の後非公式に種々 でもすが二週間内 いが何れにしてし李宗敬軍島面間「北に眠る注目されてゐる」

依り川支護問題を

コムミユニケ

聲明書發表 北鐵譲渡第二回商議の結果

電話は年後一時半より 古根電販に かて際修、外海、海軍麻水官より カムチャッカ漁夫射器事件に関す を被議の総議な報告次いで職工次 を被議の総議な報告次いで職工次 を被議の総議な報告次いで職工次

四席その他重要社務な帯び南京中 八田滿鐵副總裁 國家、國際兩經濟計畫を調整 景氣は好轉

にさり機策なるかの感を乗へんさ するもので、この転より見てオランダの公定割引歩合引上げは金本 使職院の前記訟関及びオランダ

米大統領

製さ経済会議さの風俗につき左の如く質別とた と対して会幅の信頼を置いてゐるのだ、アメリカさし が、同時に國内の産業復興計畫をも着を覧施してゐ 進さた調整ぜればならない、景氣の波はややアメリカ 他にもたくさん原因がある、アメリカさし 地にもたくさん原因がある、アメリカさし 地にもたくさん原因がある、アメリカさし が、同時に國内の産業復興計畫をも着を覧施してゐ 地にもたくさん原因がある、アメリカさし 地にもたくさん原因がある、アメリカさし 地にもたくさん原因がある、アメリカさし 八日ロンドン到着以来經點沈默を守つてるたが 氏意見を表明

エースに登画通』目下監地に保養 中のル大統領は二十八日野地に保養 マス・サカ軍権代表デザイス氏を迎 アメリカ軍権代表デザイス氏を迎 アメリカ軍権代表デザイス氏を迎 でも見、軍権会議の報告を詳細 軍縮代表と會見 進言するさころあった

ないかさ見られて居る

四川石油借款

生徒募集縣及於行了行行

英和タイピスト學院

哲學郵好[]錢)

電話四三〇八番

今回の外務省異動に基くものでは有景点機領事に對する時期命令は

發行所

振大振東 替阪善京 大市東市 阪西京神

八區三田 一阿一區

三被五遇 〇座五神 〇下五保

香酒香町

Ξ

堂

至急出数ありたと

アト賽典、液痛者必携の書!!\* 即刻最密の書店にで 瀬洲語の「いろは」から社會真般の書話に至るまで

大東文化學院講師 本 大學 講師

包翰蒂

共著

だった。 料四次字書判三八〇

柄の醫界と醫院、醫者及薬種商案内

を変力を貸すべきことを跳合した を機能し近くジュネーグに繰り続な が、ル大統領は一ケ年以上に宜る は兵備費に

『上海特體二十九日盤』 駐支英公 使ランプソン氏の四川省方面総行 については各方面において種々取 り降しころによればイギリスの手ではもの、右管線の標準であるではかるではかを ではもの、右管線の標準さらて取るではなるではなるではから、右管線の標準さらて取るではなるではからない。 兵器供給費に使はれるさのことでにより開發し而して元金は支那の

營業

上海造幣廠の 課目 | 大連信濃町||二|| 村 井 東橋、ベニヤ板、杉小丸太 東 本材 、米杉板、ラハン材

材

製品一鐵檔城析、鐵骨家屋豆油容器、緩爐類

本店大連市沙河口臺山町

「上海二十九日養貞通」中央選案 際の町を押した護則書を貼り借選 を要行するに決し版に各縦に正常 を要行するに決し版に各縦に正常

も既に計画に着手とた と既に計画に着手とた。なは同梱は十進

定例次官會議

安目 | 內條鐵管、鑄銅、鑄鐵並真餘鑄物,酸素光斯安| | 內條、內機煙突、各種機減類、設計、製圖、据



歲出總合計 o 腰。 江戸城心中 歸朝命令 高之光榮 此一**戰** 映樂館 !詩哀情紀町下の声時田岡・子かた江入

大同二年度

特別會計

出の部

耳の病無――養古の特殊地方病―

新は悪疫流行の地である。渡瀬者は勿論爲政者、曹巻者を熟の高額に達したるは誠に事よべき現象であるが。而

は我が値の生命線として日本闽民の支持により

難護身の武器 定價一圖五十錢(送料十銭)

拓務大臣 永井柳太郎閣下序 最新刊

●那人は義洲に移住し得るで

から出すことが最も整無能であった。かくして二月に入ると共にった。から世帯を出すものさして何いまれば、前ち北続

の取得力があり、水も敷落である が、致命訴訟既は同歌を演用をつ なく吉會難に途中放山機の域があ なく吉會難に途中放山機の域があ

終端港決定事情

を最大 脳膜さ されてあるのでわれば二十幅が至三十幅程度の戦引

経済における同地の選風機能を見 能力の総織は脂が強いここであるが にいし能圧距離にあるが

圖

線を觀

る

特 派 員

五百旗頭

佐

米國が經濟的に支那な支配せ

に千五百萬元の借款が成立了

社

說

に脳目もからずに

の傾向は列側の野東洋動向 りて考へて見る。 先づ前提さ 瞬の動物を最近の新聞報旗に

以上の三個何れも、

る原調主義に進んでゐる。此の 主義な全然離れて、同家主義一 主義な全然離れて、同家主義一

道路に撤水せよ

定見透されるやうな事があつて

### 的地盤か作つて、それから軽滑 は、宍々軽滑的地盤か作るに輓 強ひて日本の勢力に反射せ んさす

◆本月二十六日本紙八根橋にて南山生は「道路な書めるから機水作業 は中止して絶えず総除するを可さする」を認識され、これに新りるから機水作業

### 滿蘇國境河川 水路協定交涉 聯同意し近く開始

である

九日國務總理その他に置ぶし一行 は二十九日年後十時新京製一路赴 日日の途に就いた、既に右製生の留。 製する製校は東京高等師範十名、 配とする製をは東京高等師範十名、 では、現に右製生の留。

が、民國戦の一部

☆南山坐は徹水せでして道路を掃

明十次 ない)

度が少しく薄い るのは前の和

に水を使用することは賦米各國に水を使用することは賦米各國

取も適常な狀況である。英國産が争ふ。これ英國の乗する

つかず、各自合経連衡して地

貸附の方針 感よあすから開始

「はなった。 の大戦での十組合に献通することになり、奥田金融組合戦合会設 さになり、奥田金融組合戦合会設 に起き 東京居民、大花標、戦山、撫戦、郷、申込者は目下その身元河童中で終完了の大連、沙河口、脱戦、繁山 (新規)加入 の総合説に黙し対武会は少元所報の知く先づ手織 新規加入 の総合説に黙し対武会は少元所報の知く先づ手織 新規加入 の総合説に黙し

各兵團長歸任 

舊軍閥時代の 外商の損害補償

権関するため、清州同政府は機関 ・企業主要に関邦した際総の振雲を ・た概単関に関邦した際総の振雲を ・た概単関に関邦した際総の振雲を ・大概単関に関邦した際総の振雲を ・大概単関に関邦した際総の振雲を ・大概単関に関邦した際総の振雲を ・大概単関に関邦した際総の振雲を ・大概単関に関邦した際総の振雲を ・大統一

「東京二十九日後回逝」を通牒行 の預金利子総約加盟組合貯蓄銀行で 東京 一 本種所が無いている。定場独立、日本種所を利下すに関しないの称 た、なほその質権を が一般である。 は上肥未決定分の決 は上肥未決定分の決 を変れる管である 提起貯金 五原引 を到積金 五原引

然るに顕微は木も心 日銀の利

00、10

000

本各地名

産

遊路を様大にした権

はる、常徳の町の沙

九七

Joy of the Taste

五.

かったの

滿洲名

積缺委員會で決定 を際給し皮織は何れし以がである を際給し皮織は何れし以がである 旅券査證に 貯蓄銀行も利下 支那側が惡宜傳 質施は多分七月 金融分を売せば左の金融分を売せば左の 金融分を売せば左の 金融分を売せば左の 金属別利釜金八、 一、内電分) 大六一(内電分) 大六一(内電分) 大六一(内電分)

所内さ大連帰構内に窓内所加設置 の大連帰構内に窓内所加設置 の大連帰構内に窓内所加設置

光光幕一氏〈孝天電政管題局類題科長〉間上 の操縦が要表を

ないのは

麻袋 製らず、 は系配製らず、 結系は大 では 製しる ず 米高 (銀對金 六萬三千年



**多少に拘らず御用命願上ます** 蒸餾水は帝日採餾らて居ます 脚の薬(一名家属 伊

後楊引

コナール販

を選、内生同様卒業の制度あり至苦心の結晶、通信省試験二種

銀行の利下げる言葉性を増すに至っているが、日本率も引下げることになるが、日本 は晩別する此、同様者の来観を希った、建約職者の外多數の訓責記記代官數十點を展題することとな 連合院に於て佛館際艦左の際流わ 醫學會例會 副機様本示説
大賀淑君

臺銀利下げ

滿人側申込多數

通信會社株公募に

無く場にする者の常 の如き入園料徴取のの如き入園料徴取ののから入園料では行って

配當決定 開東麻醉令 【廿九日】

上甲肺光野水脈では

五品定時

年三分

科民衛生調査委員合

人氣引立たず

0

五品變らず 新保合

の耳の後に寄せて三つ機にもあっ

な形にカールします、後はれ毛なちょつさ切って下げ

ち支那服ならば大婆樂でせうと、

夏のおぐ

明本度のま、三分位の厚さに切り、水に焼してあくなゆき、無くして常に上げ水を切って置きます。大に焼味噌か作ります、辛味噌三大は水を切って置きます。大に焼味噌か作ります、辛味噌三大な、煮出汁大匙四杯、砂糖大匙。

一、內容

一口五十錢以上のこと

唇さも

乳の

は最かつまっても一度悪い

加はりますので品物は腐敗または溶けたりしな

ものをお選びください、なほ金員にて應募も

間

垂體刺

別の注射

本社並に支社支局にて取扱ひ、

紙上の氏名發表

を以つて受領證に代へせす

差支へありません

メーキャップは明朗を

てやります、何匹もある場合は階

茄子の鴫焼

若い茄子十

支那服に相應しい

a

な清潔にと一選一度

けるので生長旺盛時代にあ といやうです。これですざおがよいやうです。これですざお

す、それに背際等子三個ほど、種一たんぬり、これを微塵に纏みまれた切り、あく出しなしておきま

五杯人れて都立、み、小井に盛って出します、静陰しおきます、郷にす、下し際に味の薬を少しふり込

味噌大匙四杯位入れて味をつけま

なつたならば、

皇軍への慰問袋

十個を皮のまと二三分厚みの拍子 茄子の鐵火味噌・茄子

その修動く煮ます、茄子

茄子を投

25

《南

明時は大も戸外へ出海り\*バーに罹る率が多くなり\*

始末してしまかこさです。油こい

に食物の方

肉類も 其の山共の山に

食物をやらの様に

計り奥へるよりは干燥な小さは彼等も喜んで食べますので

梅雨期、は大も胃臓や肉

三世やつてるた食物も朝夕の京し

掘り易いものです、胃臓を

- 夏は食が減ります

## 家の注意

梅雨期から夏へかけておほい

大を飼ふうへの注意を二つ、三つ 色々な病氣ご手當

ガステムバーの様間に別を行って、これは大が毎れれがあれ 学にしまでも使物でよいものです。 ないさせ後か充分扱きさつてやる は時々海水浴に連れて行つて全身。 間にしたら一層滋利さした感じが 様にしまでも便物でよいものです。 子さんの談) をさせ後か充分扱きさつてやる 出ませう(すゞらん美容院内田秀 様にしまでも便称でよいものです。 子さんの談)



野球で受けた

突指や捻挫

愛犬家にこつて少々間倒な権耐期がやつて奪りました。これから を起す人が大變多いやうです。 が非然に概んでその結果突指や捻い が非然に概んでその結果突指や捻い が非然に概んでその結果突指や捻い

ざい疾痛は一時的にさまります。 中へ手首又は足首か なるべく一定の濃度 い手をつけられる程 あたいめます、よくあたいまった ら展都を轄く何回も様み、そのあ さにサロメチールかスパルタのや さにサロメチールかスパルタのや うな多少軸報性の悪を摂りこんで よった。 突縮や捻性ならわけなくなほりま

るやうでしたらそれは除程ひごく 歌に揉んだりしないでなるべく早れの部をやられてあるのですから経っるやうでしたらそれは除程ひごく 若し、突指や捻性を起して ハネフトン修

正氏談) ですから御注意下さい(山田行 では、 辛子で青紫緑が風味を添へ大層お

**し背味の野菜**な

新生姜を卸らたものさ大極戦らを際みに戦身のやうに切り、これを になったら院に上げて水製があっまとれてます、響が過ぎるというできて、響が過ぎているがあるとれてます、響が過ぎ 茄子のお刺り です、先づ茄 地です、先づ茄 地です、先づ茄 21

各種

ら先を二十分間も湿して内部まで 日野歯科醫院前 痔疾性病専

その手當のご注意

内田医院 はいったが変なったが数 トの中に八分 となります、中身として、中身と

EEE

ン水

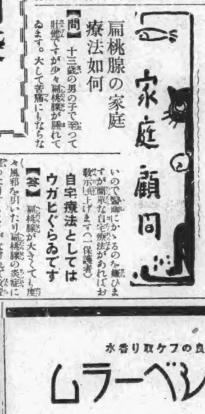
ペ彩

各種

長にニアリ

療法如何扁桃腺の家庭 家庭

教でが簡単な自動と [本] 篇 ウガヒ 自宅療法としては たり 最終腺の炎症に がなけれて放置。 無法を表す。 をおることでで、 をおることでで、 をおることでで、 をおることでで、 をおることでで、 をおることでで、 をおることでで、 をおることでで、 をおることでで、 をおいるで、 をおいるで、 をいったらい。 をいる。 を くらゐてす





### 品產國良優定撰省工商

Ξ

元 類 製 造 製 具 繪 星 町 西 · 谷 丁 · 京 東

新両切タパコ ギャロタル れら、変し あなたら の本だり 金井木美人

さして試みたいさ存

洋服 野店に要えでサーザイス教 しまず 最も合理的でありますった。 お待ま下さって仕立か。 がある。 おりまする。 まずのか。 を見る。 を見るのでありまする。 でありまする。 でありまする。 でありまする。 服店裁論館 **赤津洋服店**運市敷島町標とル金三 三三三 福北京清散

杨 対の意思さ

いし新品粧化 し新楽 い品 あ

ッキ ング材料 式

商 元

権液、ユキワリミン、熱ノヌカ、、難鎖、フレクルクリーム、式乱

トラシン、アンタゴニン、ヤカタリジン院 大連市但馬町六番地

市内の御方は電話六六〇六番 沿線の御方は振替大連三元光番で 局

ダウンチリメン、カラニウム、土谷、沖掘湯、中山胃腸臓、チー ゲン、美質粒、おほつづらふじ、カンピロン、エモデン。

鉄くべからざる必需品なり毛糸、毛織物、絹物の洗濯に **せル石輪筒質の係及品にして使用電って緩便効果締めて橋大なヲ**吹 く ベ か ら ざ る 必 棚 品 な り For All Laundering MANCHURIASOAPHFGCOUD 四地公論将左會加



型数電機大 清洲總代理店株式会社・連和商会 農具・土互・用トシテ 電灯·蓋電池充電·

運轉手養成熟聽品人派遺確實 滿蒙新天地に活躍せよ 大速市北大山通十四番地

**東東人員 五十名 唯一 認 満州自動車學校** 

昨年に比し五割増

在滿同胞達の活躍

以 動物に動かの所と無観してゐる所 ることに供る過ぎ策に帰と無に もある。 ◆ 地は破滅の一路を逃つた。然ともある。 ◆ 地は破滅の一路を逃つた。然ともある。 ◆ 地は破滅の一路を逃つた。然と が もある。

南満洲の水田作付

新京夜の飾り

シャンテリヤル軒並に作る事さなつた。之が完成派別縁起國記念の一部さじて此度古野町に大きな

報

東さら養服と大 佐 修 × 点 光 (○印)外×印分) 道部では東京大 成織は左の如と (○印)外×印分) 道部では東京大 成織は左の如と (○印)外×印分)

奉天で舉行された

張か者し

拳銃所持男

旅順中學全生徒が

□四球小島投直▼新京古賀遊術 場する

爾靈山攻撃の演習

産婦

から誰にも出来る

央化學工業研究所

保

婦人の病は婦人の

女四

路時子

武装生徒で三十餘部隊を編門

興味ある珍しい壯

人類の歴史を通じて現代は最も諸 間の電温が販売して居ります。マ ラリヤ黄熱にて小兒を殺し、小兒 の下痢症は毒蟲がその媒介者です 病党を避けて安全なる生活を望む 人はこの恐るべき人類の敵を絕滅 Kills C せねばなりません 界的に練名の最高期「フリツト」を撤く事です フリツトは黄色い躍に黒のオンド兵士の印が揃いて

リットの殺職クリームは基実なく清別性がありません。へて色々な音楽を飾がれたと早生フリットのチェーアを形成し下る。



白米變動相場は

連鎖街の間屋大島屋 第111100季

暗意

醫學博士 森本辨

之

電話五三七

0

品質升目確實

配建迅速

口因 科

大連市大山通三越降

会 全 大 選 地 派 速 町 三 丁 品品 DB 野 需高 木 **着**品馬 大四四 \*加部吉堂

め三部代表者間

5

殿に民総器コー

**有逸モウソン會社製**全世界に跨る

**髙新洋行** 

図有名化粧品の

弘金金か大高

女光光や衆

堂堂堂店堂行

商商

田久原

洋商洋

店會堂行會行

5

治

中程米國野学士

¥ 60.00

No. 60 月 提

中フ能山高石 田鯛本素 久枝 》 樂 洋泽洋 商 日本日本

營口支部

兩軍最後の爭覇戦

凱歌は遂に撫順

州外野球聯盟決勝戰

廿七日新臺子南方

部庭球 グ戦

新泉4171 安東300×11 0.333十三 本天3010×1 0.333下動 資 1222 成打

2 ラ

ツ

一四金御拂と同時に現品先波 ア蓄音器

爆擊機不時着

(四)

忠道路改修の為

鮮農乘り出す

城内部落民から夫役を出して

温順縣當局を刺戟

である、大同元年度能出へ追加支援らす、治安の維持のためには歴

**滿洲國における** 

だったこ様する脈和に使って、脈が身低等力さ、流滑関軍隊及響祭 を軽た今日に於ては、日本同軍の を軽な今日に於ては、日本同軍の 変なる成績を示して居る。 変の之に聴する歌作に使って、 が見いない。 変がある成績を示して居る。

のである。横字に云へば、野谷ってある。横字に云へば、野谷って変支ない

人質を拉去

『無事』編本會無再返了以今回深。「回無料確決班をして前過過浸透

人質拉 潘陽縣下

協和會の施療

治安恢復の實況

四子二百四十二萬國、警察也一千 五萬八千國が治安維持憂に批上 こ百六十三萬八千國、合批五千五 では、建蔵出版の約四割二分を占 では、建蔵出版の約四割二分を占

東京で全は大谷光福氏にお自に発展の温暖を掘めた常は

大祓静華社

營口稅關接收記念園遊會

に出入野可か出順するものは移しい数に楽して各部成は之が繁弾に は従来の出入者 でもたが、今度是影響に於て許可し で入売するものが近来非常に多く に入売するものが近来非常に多く

許可も受けずに入省し、正然だ、之等の人は入園の許可し

登述联況は左記の加くでり5 登述版記は左記の加くでり5

物發送狀況 公主嶺驛特產 日

同国 には紅的の機器を設

包

VIII

たより無法其の他の

呼値 は振津の飛躍的を土地の高騰は人髯的でなる

その雄大さに一驚す

鹽政統制に乗り出す

てて、
 では学験部と演用をして、
 には学験部と演用を検に施して、
 には学験部と演用を検に施し、
 では学験部と演用の所々には機能部をし、
 は、 では、 は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、

美妓の踊りや

輕業に歡聲

英國領事も出席して

稅關接收記念園遊會

**隠せるかな血質に物器るものせ云** 欠さも如何に質質的に補細側を幹

營口ブー

第一同に代りて脱管軸を連べ宴に一共他の呉の締修工事が運動し曜日 | 期することとなる過べ、これに離し殿川観事は来 | 日より隙場する部であつたが天候 | か気も同方能にも所なり | 「霽ロ ] 蟹山水泳ブールは七月一 | ケ所設け、精験 | 三、四日遅れる

満場の場形を浴び、其他機能店に人の奇情、聴災事にて乗を強へて の手跡、次は浦州層 戦の水をたとへるにはごうしても、日風れる事となる機像響となって居る、は水も一手五百 或は一日には開場出来大部蔵版を行び起り次繁生水の手 三日間を要するとの事 鹽務署支署を 赤峰に開設 敷ケ所に支所を設

■な吹き神くり最盛のコンディン で繋行された、此の日朝來常風は、

10000004006

【10】第三日職務課劃禁友會二 營口野球リ グ戦 【安東】協和會安東辦 査▲草河口より境経

夏期日語識

十七日年後四時より浦郷グラウン月 下で開始部局談友十七職務六て紫 海所で資納A組織中央原集部の試 ではいよく新社組織中央原集部の試 ではいまく新社の場合でなった。 男十六日から八月十三日 に日本語をより練習せた

熱河密入境取締に

出入許可所を新設

沸騰する熱河入り熱

ジア

對外庭球戰 治安維持

小戦の興戦艦戦と連続

を立つものを推薦するのは計會人の書柄だと信息は順の張打得ちをする事は献た。けれども役

京本所 勞働者診療所長

突肺町一(安子麻

11 コールーが大きな哲学で影開に出て来た。が中に書いて、こつそり、私の教験所のでは無いと考へるに張つた。只国国るのでは無いと考へるに張つた。只国のでは無いと考へるに張つた。只国のでは無いと考へるに張つた。只国のでは無いと考へるに張つた。只国のでは無いと考へるに張つた。只国のとないが、それで初めてまた。私の教験所で使うには此の乗の駅

三輪優勝

四平街軟式野球

能すって

長院病原吉廓遊原吉京東前 ◇海外に於ける賞賞

を仰ぎ度く、南臨床業務質の専考を促し治療の批判を仰ぎ度く、南臨床業務質の専考を促し治療の批制を保護しずる可能をので、本療法に を仰ぎ度く、南臨床業務質の専考を促し治療の試験と を仰ぎ度く、南臨床業務質の専考を促し治療の試験と を仰ぎ度く、南臨床業務質の再考を促し治療の批判 を仰ぎ度く、南臨床業務質の再考を促し治療の批判 を仰ぎ度く、南臨床業務質の再考を促し治療の批判 を仰ぎ度く、南臨床業務質の再考を促し治療の批判

文字 無発験洋薬八・六・五 変換を製作薬八・六・五

其豫防に絕對權威 ◇九州帝大旭博士發表

◇ブラオン銀の特色で作用

電話 変質並に金融月賦服費名 (西海三五電六六六三 大連案内社 (西海三五電六六六三 大連案内社 (西海県を有用) (東海県の大大六三 大連案内社 (西海県の大大六六三 大連案内社 (西海県の大大八六三 大連案内社 (西海県の大大八六三 大連案内社 (西海県の大大八六三 大連案内社 (西海県の大大八六十三 大連案内社 (西海県の大大八六十三 (西海県の大大八六十三) (西海県の大大八六十三) (西海県の大大八六十三) (西海県の大大八六十三) (西海県の大大八六十三) (西海県の大大八六十三) (西海県の大大八六十三) (西海県の大大八六十三) (西海県の大大八六十三) (西海県の大大河) (西海県の大大河) (西海県の大大河) (西海県の大大河) (西海県の大大河) (西海県の大大河) (西海県の大大河) (西海県の大河) (西海川) (西海県の大河) (西海川) (西海県の大河) (西海川) (西海川) (西海川) (西海川) (西海県の大河) (西海県) (西海川) (西海川)

会は三清洋行

不用 品牌切本位置者

三拾數增 学衣 3 機構用 英本 章 旦熊町 豆浦屋 \*語コニ大四五番 用品養買

近江町参参 三陽曼店電ご二七三 原明会は是非 原用会は是非 モシ ン高信買まず 新度洋行旅店電五四三九番

**東土福原正義先生創製 東土福原正義先生創製** 

クリ

東北部の各代理能及を観する製団とで加賀す。 第2日本世、文献等状社、参展時代社、日本連合 日本世、文献等状社、参展時代社、日本連合

人の某人(約至十七日香)十四 機 對人內地十三 總 人名英人(約至十五日重) 之一門人中鎮 世 對人內地十三 總

文の間は時期記を乞ふ。 金利恵 ( 根本的・種と ) を作用、機等用・機・用のご覧もの理なるを発症中医派の含有意実体に用途あり。 御証文の間は明明記を乞ふる

光燈

而公園町六九 老片八二〇四

東東市之間三田建新町十三 世界一大人元東東市大東東 化 學 研 免 所 医泰東京三一九四三番 私養 東京三一九四三番 田田十五郎

大速沙河口大正道八五 三共本病 奪・大學ミツテルの

本書 諸県家ハリ会科門安設

青野町 の御用食は

名

高質 大連高謀能変を譲る 大連高謀能変を譲る 大連高謀能変を譲る

「大に動脈でする。 大に動脈でする。 大は他一般質を制度を対する。 大は他一般質を制度を対する。 大は他一般質を制度を対する。 大は他一般質を制度を対する。 大は他一般質を制度を対する。 大は他一般質を制度を対する。 大は他一般である。 大は他である。 大は他でなる。 大は他でな。 大は他でなる。 大は他でなな。 大は他でな。 大は他でな。 大は他でなな。 大は他でなな。 大は他でなな。 大は他でなな。 大は他でな。 大は他でな。 大連が治域と 原助関月其一よ他 原助関月其一よ他 原助関月其一よ他 では、 が、 では、 が、 では、 が、 では、 が、 では、 が、 のののでは、 に、 ののでは、 のでは、 のので。

ギン

本中乳珠式會計電門五三七番 本一大 バタクリーム 高州牧場 電話宗一三四番 高州牧場 電話宗一三四番

牛乳

牛乳 パター、クリーム

川意大連薩摩斯九五条即作教士を受けた。

大商會

使用 学小切手羽懸給 大連市龍田町百十五號 盛 社 大連市龍田町百十五號 盛 社

株金白金

淋病の局所治療と

國際運輸株式会 電話三十

桐乃家の新

製品

東屬荷張所(大連山縣通) 東屬荷張所(大連山縣通)

三五〇錠

一支票、 城海 (李明市) 大河 (李明市) (李明市)

日阿波共同汽船

-±•六--△番

山羊の乳

0 本 牧

+

製造元 大日本麥酒株式會社

田邊五兵衛商店

東京日本田田本町 西店

、發育不全

牆力减退

日

とオスは左の諸症に適應

食慾不振 虚弱、衰

專賣特許

大連市山縣通電話七八四六番大連市山縣通電話一六四・五八八八番駅間の一六四・五八八八番駅間の一六四・五八八八番駅間の一大連市伊勢町家内所で表面によります。

鐵の三者相俟つて初

する。

ヴ

× E

### 効はない。 ない、ヴィタミン 鐵分だけでは増血

たアメリカ、コロムピア大學のヘルマン・ピースある。それに就いて最近貴重なる研究が發表され喧嘩せられたが何れも次第に忘れられやうこして ン及ロバー キューナード汽船会社 将作郵船株式会社大連代母店 将作郵船株式会社大連代母店 日本式会社大連代母店

日本郵船出帆

一代用生命保險相互會計代理店 情鐵 貯炭 場構內出張所 一代用生命保險相互會計代理店

配四五四番



矢

西西

積資 立本

壹壹

九百七拾五萬圓

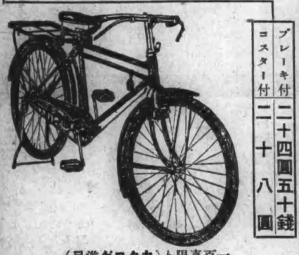
•天津行



の式新最るす適に境環いし新の代現

桐乃屋

SHILE OOM



すで徳御がい早 し渡速大段値右

本即次茂岡 響九〇八路曜 簡前資本目向影響而進大 店 響八一話 覧 前 算堡里十三洲滿南 店

機製圖 用 品 

括理

三朝

器院

海上、運送、自動車 險

海產物問屋 牌魚、蒲 鉾

三井物產鰈 支

五番 輕便軌條

金參千參百七拾圓也 金貮千四百五拾圓也 **各種在庫豐富** 道用品一式

> 日本レール株式會社 代理店

大連

3

大連市西邊(常監備西広神南)





三三一野園公園市職大(中文文庫等が門正園公安町



特のよい事は が近は大学館の誇り 

雨元品を開発を

福 屋 ₩ 履 四物





此の四五日さ云

可愛い盛りの兄妹が、終日

**眼鏡も飛舞ださいふ肚** 

を何さか回復るせようこや域大阪 がい駅に電視し指式機を所でためた労働、数実金なデヤン~~さ がい駅して打った。さころが標も かすぎてまた~を所で高別、節 かすぎてまた~を所で高別、節

どうで御試食を願ひす

どんなも

9

女貞子の配本月二十九日大連病院に於て昇天仕候告別式は三十日午後四時より大型工管教會に於て執行

町は四世

元氏

34 07

至堂

夏向の珍菓ー

### る大馬車隊 に到達

# 滿洲採金調查隊爾梅

る。左に全文を指げて一行の飲在を祀る。左に全文を指げて一行の飲在を祀る。左に全文を指げて一行の飲在を祀る。意美は簡単であるが一行の苦心の程が察せられた。五日午前越立周茂磯を出襲した藤州探令事実施を彫成本班の形記は本築氏からの繁

しかも名譽の凱旋姿

傷病勇士母國

天行會事件

耐々たる武勳の

茂木部隊凱旋

歓呼の嵐に迎へられ

○三年兵は第一線より後返し一変へた多数官民の萬総戦呼の標に出来する武職を謝てたが、今回 で八木中尉ほか○○名が縣頭に出票を援城線において張田に追一二十九日午後二時九分将山線が車

「東京二十九日安國書」 戦山秀三 東京二十九日安國書 一戦山秀三 東京地方郷州所で神総郷地時、東京地方郷土 東京地方の一味の報唱事代に 11年前十十名第二 原公野に 11十九日午前十十名第二 東山秀三 東山秀三 第二回公判

軟式試合延期



の壓迫で

州家ダムピング

コダヤ系、満洲へ求職

院医生済

こ町河三州連大

地域に異敗を来しき 地域に異敗を来しき でで接続した連盟 でで接続した連盟 ますのでして大

の狂ひ

滿数地方部山口喜一郎

▲金二國 機町三原素

金二國 機町三原素

金二國 機町三原素

金二國 協長町竹田榮

金二國 協長町市場松村

金二國 協見町太田ツネ

一國五十段 開原三原総 金一國五十段 開原三原総 東西、大原勘次郎、野毛四郎 東西、東京郎、南西、北川役、原田 純 神永敬吉、堀野仙策 神永敬吉、北川役、

連まんだ「また季頭から名物男地まんだ「また季頭から名物男 地さんだ「また平頭から名物男である人なら勝知らの者ない窓がらればいるの者ない窓がしてある人なら勝知らの者ない窓が

さで配って公の歌歌を偲んである 里の四塚顕純正に後歩で製理し郷 里の四塚顕純正に後歩で製理し郷 禁慾十年の男

いたが、さて脱髪の心はれがやつてきて燃料の心になって、この一行



六月廿九日二 某家愛 稀有の好催しなり 藏分品品 一會議所樓上電影 骨 董書陳

面目内容共に一 雷 方新柳 外古霞 軒齋堂 列即賣 世 札 札 元 元 部入札會

三六 九五 新頗る合理的に 番 洲 H 業道田 報社廣告部 者尚自 して斯界 一古然 同堂堂

浮氣空の憂愁

地代値上げ

異議の申立續出

民政署は押切る腹

らな姿態で、歌の雅ひを打ち 線型で昨夕の駅月夜に舞れや 棚る日、髪る日、水無月の岸

へ降り出し、人々の心を配属さ共にしてしてとか

一日以■より黄河流域でて仕舞つた

の娘しくない 子女貞子模合一つと

人二名、計八名かると、一方民政にが信息可図とでは今回の他上げを定置なる時にあると、一方民政は、即ち失常 押し切る機能である

中立て来たもの日本人大名。満洲

愈々梅雨期に入

**皇軍慰問芳名** 是軍慰問後之部

一千百四十八圖

水ワイト水ース

マ

スキー

を紙外三千六百 四木線八十四反 の一大線の百十個 椅 を を を を を を を を を を で も 、 それこ

**€**R>

A CO

ンチ共通券十一回券五

遼東ホテ

本さんの実施とかって、 を対していますが、 を対していますがある年に、大きな黒種を抱へて、 の実施日の財産を続けても た大連海が原の物産所報地事族 た大連海が原の物産所報地事族 た大連海が原の物産所報地事族 た大連海が原の物産所報地事族 た大連海が原の物産所報地事族 た大連海が原の物産所報地事族 た大連海が原の物産所報地事族 根療法治療 で効なき左の慢性病がよく骨肉が透し製菌がよく骨肉が透し製菌が

本側に限り者として本版 本側に限り者として本版 本側に限り者として本版 本側に限り者として本版 本側に限り者として本版 本側に限り者として本版 本側に限り者として本版 本があるり、信じて本版 本版の質論では 本版のの音楽で、 本版の名

**浦生堂燈鍋科本院** 

解析を降いて見るこ今度小師子 事情を降いて見るこ今度小師子

0

哈日催開

七月月 品馬 附投 入 日(金) 延順天雨

展で浦まで乗合員 悠里、今州、甘井 悠里、今州、甘井

か 票 法社条券 大全種工作 特

"普

遼東ホテル の食事券新發賣 E 電話四四四七番 大連大山

黑

大速市浪 速町一

敬下命の整備の整備 而恐對

Co.

雨!雨!!雨!!! 金 品類 スタイル生地地に申 分なく、競物にして、 対容心地傾めてよく 完全なる防水和コン 施したるスプリング コート代用さして新 人間に受用されて居 りまず 哨球兼用の コートはこれでござ サイズ=44-48 仮 ※8,50より 健厳極めてよく丈夫にして完全なる 両成な各種で所に 取職へて居ります 未予張率1。90より 組 張至4。50より 浪速町の



兵團長歡迎會

新京官民有志主催

松平大使に直に訓電

ン二十八日養阿通】砂糖

堅實味を加

歳出は治安維持に重點をおき

公債は

一切起債せず

『東京二十八川登崎道』開程休日

れたので、内田外相は本日午後四



### 商業政策分科委員 一會における 丰

松平全權の演說要旨

日本品に繋する不常なる差別的職権引上げに難して間接にイギリス及恥塵等の態度を攻撃した。ルギー、ノルウエー、オランダ各代表に大いで我標準や機と最悪関係数の無保領適用を指載し、ドン二十八日費関語』經濟通敵委員會祭](際製産策)分料委員會は二十八日午前十一時より開 一と關税引上げを行ひ、會議では、一次の経過であってない、元來日本はおの経過である。故に日本のである。故に日本のである。故に日本のでは、元來日本はおの経過では、元來日本はおの経過では、元來日本はお

日米協定締結會商 | 一本の後書に抜け開放問題 | 関端定総結可能性につき食剤した | 下渡しあらせられたので同三の後書に抜け開放電機 | 一の世等の問題に関する日来間の二 | 御題可を得、帝國政府通告文二十八日要国通』 | 石井 | 等に駆してメリカ政府の武器を駆し時十五分集内、無端傾沿られ る結果となるから賛成し得ない 石井全權、米代表ご會見

我代表請訓

ナユリウス氏の食業家

加維氏(流織營口地方等務)

「お互に神士師にやりませう」 一部五に神士師にやりませう」 無い わが経行を構、株士岡の縦い総 なまだ早い。――さう思いながら

【天津二十九一發國近】 蘇聯大使

たらの意味さなって来た。マースメリカも返にソ戦を認めれば ば、アメリカも男かあげる。 つてやらう。食社のことは

屯除

で来だ事務な開始してゐないに天池蘇聯想領事館に目下修理を整へ氏の入平を持つて耐る、

政友幹部會

**\Q** 

がやつて来たよの地らか落ち着いや、それならば今、直接に配

たので二十九日年後二時より本部でので二十九日年後二時より本部で、大陸の見透しかついたをできまった。大陸の見透しかついたをかき

**\Q** 

日會の 心式的に解消 名稱を に時着列車で來速ヤマトホテへ米哲夫氏(昭和共間所員)

抗日救國會で決定 **駐支蘇大使** 

がいにこの歌歌でしなければならな ひが歌、いにごの歌歌で。その結果で多少の 田田シの早夕御曜り勝フして書いたを施殿助テまラザルモ、料遇イヤ の 戦場では「昨夜、特祖シタ、未

れ渡ったやうな裏びな、押へるこれ渡ったやうな裏びな、押へるこ 本 の月隙の音楽によって、めちやめ ちやに繋されるのではないかと思 つた。実際、ごんな間違いで、 の上に襲って居るか知れないと思 ったからだ。 ・心配申し上げながら待つてゐたのではござい。

滿洲國公 表評價の見解 際することが出来得るであらう。

大々能に北支方職の信頼に從事すたとがに北支方職の信頼に從事するので之た機會に停止して居た々ス通信北平支社を復活しのてとな機會に停止している。

眠がさいけて臭れたのでございま だが、月にはア、いえ、只全、港粉部ので かけ給へ」

た。この船には無常があった。

僕に迎へに來たわけでもないんだ

三當

ちょつさお耳に入れてきいえ、世都が御上陸にな

うらる丸の船客

、大学、一次の · 遊時部 通 特別會計 公債金

それは、港務部の非常な厚意の

三ヶ側を加へた砂糖性能

金流通準備率

幾多男士の聖機し、

0

河

熱

無い

別人野を以て彼等を際蒙眬感せよ 如く悠々さらて恐耐強し、そらて ではななななななない。

タス北平支社復活

氏は突然社用を帯び二十九日

(他) 本内に入って、徐々さして極橋に たいこさがある」 「神田さん、電報でございます」 関ル理へに来たり 「はア、いえ、野けず、彼の前に一通の監験な差し 「はア、いえ、野はで、彼の前に一通の監験な差し 「はア、いえ、野の地へに来たり

岩永聯合專務來連

日本領導館)



小磯參謀長自ら乘出す

定した。

長春縣長が

(ひ)の勝者對(り)の勝者

列車頭

公示催告

一、キリンピール 大場響歌 金拾圓六拾錢一、キリンピール 大場壹打 金貳圓七拾錢一、キリンピール 大場壹打 金貳 拾 參 錢ンピール最低改正値段 (大連市内)

縣教育費を横領

愛國天津

全英庭球大會

ュ大使抗議

段世徳氏を懲戒発官

抗日陣歿將士 一、 總澤、 臺麗峰、 敷棚 一、 總景、 臺麗峰、 敷棚

の命令により昨日各駆骸に協論の の命令により昨日各駆骸に協論の の命令により昨日各駆骸に協論の の命令により昨日各駆骸に協論の の命令により昨日各駆骸に協論の の命令により昨日各駆骸に協論の の命令により昨日各駆骸に協論の の命令により昨日各駆骸に協論の られてゐる の命令により昨日各駆骸に協論の られてゐる

「壁大元城壁下よりの日召」まことに無上の光荣と準々成歴順要港部司令管津田静枝 贈へて雕楽した、津田少將は納めて、津田少将は納めて、北時局にその任を、加世田巻沫少佐、黒木前副管経

反滿抗日 白系四名

民および日本総容製者に最助注射たがいよく一二十八日から浦人織でかいよく一二十八日から浦人織

联 朴 端方眼鏡 質任調製

けに精糠

テ

交涉委員

電信突如不通

道を

機能と出酵糖能物由二十九日安東 (N)若は全点■至の接腕を志し 東電整船路市外乗山四七の撤田を

全亞細亞探檢

某家愛藏品骨董書外別印賣會

於大連商工會議所懷上學的六月廿九日三十日兩日全書

船に積んで來る

けふの定期船で出發

高粱繁茂期までに

滿鐵線も警備充實

國線の愛護運動と並行して

徹底さす匪賊防禦

雨の大連で泣く

北滿の悲戀悲歌

能の美しいのかで愛想をつかった連末十字一切の諸洲さして脳深

自殺未遂 さ概能が続れる雑なる紫癜をしてあ 大寒寒内便所内に「支那人は注目 大寒寒内便所内に「支那人は注目 で、打鎖日本」

謎の服毒自殺

九 日 早 朝 七月三日午後四時 七月三日午後四時

國

中元品の内地送り

外古霞

世机机机

同堂堂

新頗る合理的にして斯界

防疫豫防注射

で院裁良き函入とし代送致します。支那ソーメンは内地で最も珍重され殊に中元贈答品に恰好の品 金一圓五十錢 (同)參百匁函入品金二圓五十錢包(郵送料共)七百匁函入品金二圓五十錢包(郵送料共)七百匁函入品

版木農場,販賣所 大連市伊勢町

日本郵船

鹿兒島直行49

酒白龍正宗

七月六日午前十一時大連出帆

印口

八、四二六百

**女給十五名募集** 

見よー・名書の億力!! 初日忽ちにして浦貴札止メ!! 大連个世間

密林の王者・滿洲國の全貌・海棠や人

乘船賃 一等三十三圖、三等十三回

江防艦隊の大同、利民兩號進水式

電滿军戰戰總評

働かせ過ぎた 丘利代表投手の對戰

・何匹しるる場合は職から無は流って激激にした。 を無は流って激激にした。 を無は流って激激にしたは がない。

茄子の鳴焼

者い茄子士

皇軍への慰問袋

(各) 職機

ウガヒぐ

らゐてす

支那服に相應しい

夏のおぐ

キャップは明朝を

米 のよい日を見て にはカルシュームが振れ大戦よいむとろき交換し日光 がよいやうです。これですさお値をはいいます。毎日アラシを 殴らお安く離脱し職く又憎ごと動けるのは楽洞質教です。これですさお値

だくし試お!あさ

25

むしつて骨ごさ煮込んでやつた方とは後等し喜んで食べますので、酸計り無くるよりは干燥を小さく



### 傾雨期から夏へかけておほい の注意

大を飼ふうへの注意を二つ、三つ 電大家にこつて少々電話な権用期がやつて祭りました。これから

色々な病氣ご手當

一番ではりますが、 一番がりますが、 しおかれます をさせ後か充分状きこってやる は時々様水液に速れて行って延乳 にないさ他の大に膨乳しますが変わてよいものです エ 

する。 国にとたら一般説刺さした感じが 出ませう(イッちん美容院内田秀 ・ 子さんの談) をくない。 をでは、この中へ手首又は足音が、では、 をの熱い湯でなるべく一定の温度 では、このは人浴し結構ですが、でな

野球で受けた 突指や捻挫 その手當のご注意

そのあさは冷すよりもあれいめるがればい一時的にさまります。 性な様で人が大概多いやうです。 が非常に盛んでその結果実指や捻が非常に盛んでその結果実指や捻 めるのは人浴も結構ですが、でな 若し、突指やな性を配して 別能い。 乗を振りこんで という という という という という スパルタのや メギールかスパルタのや

新に扱んだりしないでなるべく早 らやうでしたらそれは除程ひごく の部をやられてゐるのですから継 1

正氏談)で氏談)

辛子で背繋録が風味な添へ大尉お 赤子のや刺りこれはさ

り骨味の野菜を添

日野協科政門院

三三三

テ ン水

ペ彩 ラ 籍籍

...

各種

長馬ニアリ

は、トロ火で焼く

い要なな は 関連の出る 新原之 れの 不足なの 報告 れば は 報告 ない は 報告 ない は 報告 れば 使 婚告 れば 使 婚告 は ましが かけまし やうな 新両切タパコ

定

店

商

阿

榮

百. 七

うな形にカールします、後は

支那版ならば大原集でせう

のも支那版には紫物で、むしろう

差支へありません

いものをお選びください、なほ金員にて應募も 加はりますので品物は断敗または溶けたりしな

本社並に支社支局にて取扱ひ、紙上の氏名登表

を以つて受領證に代へす

つサナ:

▼・・日本 の婦人方の裏の装いせつタリこ身に合った演地の支が

一、內容

一口五十銭以上のここ

暑ちも

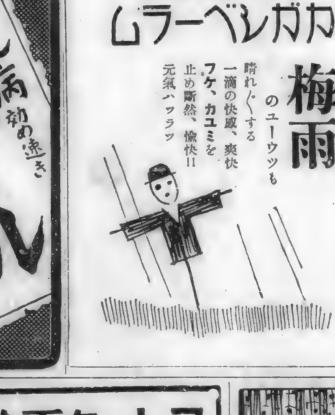
乳の出 垂體劑

洲

観者な鼻の障害の







For All Fine Laundering

MANCHURIASOAPHFGC900

宅 化 る 谷 地 有 名 北 本 北 本 本 店 、 郷 出 店 店





カンピロン、エモデン。



奉天で擧行された

對奉天署柔道戰

たが成らず小等一轄左貫線へ 山岡球小島投資▼新京古賀前副 にでいていていていていています。 大心では、一部でで遊覧を表示がここでは、 一部でで遊覧を表示がここでは、 一部でで遊覧を表示がここでは、 で説をが連結していていていていています。 「一部でで遊覧を表示する」では、 で説をが連結していていていていています。 「一部でで変数を欠打小町中飛保田」を扱るが連結しています。 「一部でで変数を欠打小町中飛保田」を扱るが連結しています。 「一部でで変数を欠打小町中飛保田」を扱るが連結しています。 「一部でで変数を欠打小町中飛保田」を扱るが連結しています。

グ

兩軍最後の爭覇戦

凱歌は遂に撫順へ

州外野球聯盟決勝戰

心部庭球

新京41×102 0.500 (平) 安東300×11 0.883 上金率天3010×1 0.833 下最 成 1222

**世七日新臺子南方** 













惡道路改統 鮮農

城内部落民から夫役を出して ツ出す

無順縣當局を刺戟

强か者

旅順中學全生徒が

爾靈山攻撃の演習

武裝生徒で三十餘部隊を編成

婦人の病は婦人の手で

\*

興味ある珍しい壯學

水連島船遊び

新京夜の飾り

シャンデリヤか軒並に作る事さなつた、之が完成満洲國建國記念の一部さして此度吉野町に大きな

南満洲の水田作付

昨年に比し五割増

在滿同胞達の活躍

を見逃すここの出来の役也 at 年の歌戦を保つてゐるこ云ふことは米僧が作

其主因であるさ見ることが出来る 出張したる際戦闘より緩和し得た

**\Q** 

界的に随名の製品制「フリツト」を振く事です フリツトは黄色い難に素のペンド兵士の印が附いて

人類の歴史を通じて現代は最も諸 種の毒蟲が展躍して居ります。 ラリヤ黄熱にて小兒を殺し。 の下痢症は毒蟲がその媒介者です 魔を避けて安全なる生活を望む 人はこの恐るべき人類の敵を絶滅

**郷及び蚊英徳の昆虫類を殺すに最も簡単な方法は他** 

醫學博士 森本辨 大連市大山通三越降り 電話五三七

小學校父兄會【實際】

白米變動相場は

連鎖街の問屋大島屋

品質升目確實

軍塞迅速

第二二一〇〇番

ビヨウ

之 0

木 大九0部士

社資油

「ロロ」

から誰にも出来る

中央化學工業研究所

酒

DD 電話八二五九番

髙新洋行

獨逸モウ

店

米谷國有名化粧品 ・サソン會社製品 お化粧料は **(a)** 

中ッ舊山高石

凱旋將軍の

醴を以つて参内

檢閱狀況奏上

林、渡邊兩大將

光榮の津田司令官

御民保護の大低に際り事動後庭に を監察者都可令官に保命された海 をとなる。第二次外艦隊可令 をとなる。第二次外艦隊可令

幸役



版和自然

場設置

藍衣

**解介石一派が闽民意の中**の本様は藍衣社で、その

も知れないが、第一に共産額退治 トの一部の政策を取入れてゐるか らのである。それは飛騰ファシス

口

上海を中心として

の指導者にる機

解射され自動車の 後にして歴帯動動 長にして歴帯動動 長期をおります。

を持ち合はさず何らのをも又如何 を持ち合はさず何ら公際の政策 にはテロルを採用することを

版印画客

# 排日貨は

通り遅れた

外務能職部の意見さしては従来の抗議のみに頼るやりかたは可等効果なきものさし、この際左の血き三大方針に減断出しつ、あるイギリス権民地の日本品排尿運動野業につき内田外種は重光水官ほか關係局課長なして研究

日英印會商

米國

の景氣は好轉

國家

國際兩經濟計畫を調整

-氏意見を表明

ンドン到着以来種類沈默を守ってゐたが

の要旨に基く國際協定を速

が警告に種々抗辯 英外相何等誠意を示さず

線製品等の輸出人邸定に膨する 入する日本品の数量原定や印棉 し、この條件を受請せば印度に輸

東京二十九日愛国通 二十八日 東京二十九日愛国通 二十八日 東シムラの日印食献に帝國代表派 東シムラの日印食献に帝國代表派 東京二十九日愛国通 二十八日

の機會を奥へなかつた
の機會を奥へなかつた
イギリスは印度商品に依る支撑
人せず、印度の最大信権画たる
代表者を近く憑遺するに決さたさ
資込みたるに拘らず、印格を贈
道歌問題解決のため球件、民間解

表し速かに配回間の食頭は左の如き配

十二日ベンカ

言論界の批判

貝廉賣問題

### **わが代表部成行を重大視** の二つである。元來勝續問題はは「て居るので、その背後には海外市」るあものさ推測されてゐる加と得るやう手段な執ること 「自日本記に對する維先を向けられ」てゐるイギリスの策默が存在に対する維先を向けられ

經濟會議前途

シンカシャが長年印度に製品で「雑雑せる公電によれば我興が日印」に対して、 三宅総領事より二十八日外務省にとして、 日本の 第二本日 東京二十九日安岡通別 在シムラ

印度側好處

議事進行に關し

山西軍將領

對馮防備協議

聲明書發表

西院舞会師を聞いたが、最近職の 日大局において難遇支軽並びに山 ・

北鐵譲渡第二回商議の結果

を総計は常見、東十七日各委員會の を総計は附近上進度を記してるるが 質質問題については党総見るべき りの無く動詞の成果は全く見識し つき来はる有様で、動語の一段語し の無く動詞の成果は全く見滅し 今週末には運命決せん 体會談をなず者は抱土重要の意 無込みで無心に体會論を主張す をだらう。且つル大統領の特使 モレー氏のロンドン乗込みの結 見はこ・一願目中に見ばれるだ らう。その結果會議の情勢が明 除されるか暗透さなるか令週末 ほその分岐點だ 松平駐英大使

た(寫眞は津田少春)
院食仰付られる旨正式に傾出され 【東京二十 原発は「大田な関連」を持ち、

防止することに努め、これ「お瀬戸郷ださて左の畑く龍明方間類が表面化することを「絵部は今週末が食器の運命を

し政馬代表の砂糖生産制限 玖馬の陳情

は兵備費に 四川石油借款 最之光榮 **此一戰** 

『東京二十九日養貞通』 北線源海 に関するツ浦代表第二回歌誌に二 十八日午後三時半かち外務次官々 十八日午後三時半かち外務次官々 !詩哀情収町下の彦時田岡・子かた江入 に備へるかにあるのである。 で、血質にして山西を守り職主義。 は、ながないさ、前部食職も が加いた。前部食職も

震江戸城心中

蜂谷總領事熱河へ

BS BRIDGESTONE 純國產品 本出

であるが、飲字に誤談がりたるに は二十九里線球の繋可 つき左に再び終報する 大同二年度歳人の部 國一年度豫算 **歲出一億四千九百萬** 和稅經 歲入豫: 門 算內譯

英外務次官會見

一、專實利公

10人"方光"(四月)

www.chow、たの如きコムミ 出席種々級議し、大呼は七月 コムミユニケ

一、交互に首席委員が以て司會せ方法につき協議せり方法につき協議せり方法につき協議せり

委員會 比例代表主查

令せの結果静任を申出でた水野 送線電景電正訓練表は二十九日か 來月五日初顏合

> 電話(夜筒灰吳地響 九一五三番

要目 [村、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並具鑄鑄物、 酸素丸斯据

材

製品「鐵橋鐵桁、鐵骨家屋豆油容器、髮爐類

生徒募集業效為 振大振東 善阪善京 大市東市 版西京神 八區三田 一阿一區 三被五通 〇座五神 〇下五条 Ξ 英

英和タイピスト學院 (規則賽要凱券二請) 電話四三〇八 學

- 耳の病無

◆資刑員の位針及び気候の戦略…

他の下に一千五百萬七) web 性の下に一千五百萬七) web がせらめ、右衛殿の標件さして、入れたる荒池利権はイギリスのでより職務し前して元金は支那である り降くさころによればイギリスはいては各方面において種を取ったるが、確なる筋よ

特別會計 對米借款で 空軍充實 反蔣熱を煽る

大東文化學院 簡 包 翰 華 新麗寶大學教授 宮島 吉 敏 共著

定復一個調子の

別の醫界と膀院、醫者及藥種商案内

三、國有財產幣環資金 1、0七二二八0

發行所

堂

○六、九四五、八三四 一、郵政 二、八八一、二〇〇 一、郵政 二、八八一、二〇〇 一、新政 二、八八一、二〇〇 炭出總合計 二五六二五、〇二二 「おいて痛感」と変動脈では日支事選のため、において痛感」となるが、大変に関すて、動行機の膨大を長器膨入数に関すて、動行機の膨大を長器膨入数に関すて、動行機の膨大を長器膨入数に関してあるが五千萬飛ので変軍充敗に燃、一大するといつてゐるが五千萬飛像で、動になる反射が小路は大に反対なの変軍充敗に来、一個人でなるが、一個人でなる所へこの飛行機の膨大に経る反射が小路は大に反対ない。 「に経る反射を動かるこの飛行機の膨大に経る反射を対してなる所へこの飛行機の膨大の変素がいる。この飛行機の膨大に発するが、一直を表している。 方臓では緩綿なる微行運動が行は、上海

課目 答業 

、く一時國民がこの地の衞生知識を是非とも十分に持つ併熟の高潮に遵したるは誠に書ぶべき現象であるが、 整然の中に力強くも成長しつごある。今日我が何に於て 

を ・ る 乾命の 功勢者ではあるが、 橋の野さへあげる。 ・ ある。 ・ あるが、 ・ ある。 ・ ある。 ・ ある。

連の不安を感じ戦人が人さ

ないまである。後つてファッショは無難変をして宣行せしめるさいは無難変をして宣行せしめるさいは無難変をして宣行せしめるさい ツショは背後で操つてるるに過ぎ す、これを代行してゐるのは市中

を以て熟読してぬる。曾て共産 を以て熟読してぬる。曾て共産 ないこれに動して共産業は特務 についてり左翼作家を慶襲、独海を戦慄せらめたが、今回の事

醫學博士豐田秀造先生著 拓務大臣永井柳太郎閣下序 (最)(新)(刊)

衛生護 定價一圖五十錢 (选科十餘) 武器

さる「國交な恢復して、日本、

終端港決定事情

市は二十 場が第三十 編程度の数引

圖們線を觀る

特

派 員

五百旗頭佐

の勢力を認める一方で

であつて、阻臓な所に勢力を減搾渡地がに流び入らんさするの

に中断する。 軍事的に見て

もないか、満洲に對する政策を持つは云ふま 日露型刀を職逐して自ら之れ

米國が經濟的に支那を支配せ

各兵團長歸任

盤ル爭ふ。これ英國の乘するに制つかず、各自合経連衡して地

社

說

た、油筋も出来ない。 し、油筋も出来ない。 に配目もふらずに 驀進 する所 困糖な事情あるものご思される 以上の三国何れも、列属協調

或は反日の傾向を示すも、場覧 地域の可きは電然である。此の 地域にある日本も亦同様な関策 を執る可きは電然である。此の 地域にある日本も亦同様な関策 を執る可きは電然である。此の

砂質の

ナ馬かた区

市働生器の各係政は監論において数点を表せられたのを見て私 は實に一點を要したのである。 は實に一點を要したのである。 上より見たる機水がマカダム道。

る様に苦力に

る時具作業があると思い

## る。 强ひて日本の勢力に反對せ がち政 治的勢力 を作ら んさす

### 滿蘇國境河川の 水路協定交涉

## ちぬ。 関って満洲圏に對しても されな水線すべきものは常して ある。 正式水線は今一息だ。 此 の同勢を見ては日本は満洲圏の 完成に大に努力し、彼等に足計 を見透されるやうな事があつて はならぬ。而して支那に関して は、失々解済前地盤が作るに鋭 は、失々解済前地盤が作るに鋭 ◆六月二十六日本紙八根機にて南 山生は「遊路を搬水」なる腫目 の下に「マカダム遊路に搬水す は中止して絶えず線除するを可 さする」を提議され、これに繋げ

日 て暦ます、是は織り日本のみで はありません、温精液病のため に水を使用することは繊米各同 都市に於ても質見する所です。 か南山生は根水せずして遊路を揺った。

申す流しない度が少しくが

## 蘇聯同意し近く開始

## 貸附の方針

愈よあすから開始

大学情 学事は二十九日午後三時総鑑支店 は振奮の日時を製し、また大連、 
「大学権の十組合に総通することであるから、それまでには尚 
「大学権の十組合に総通することであるが、新加入 
「大学権の十組合に総通することであるが、新加入 
「大学権の十組合に総通することであるが、新加入 
「大学権の十組合に総通することであるが、新加入 
「大学権の十組合に総通することであるが、新加入 
「大学権の十組合に総通することであるが、新加入 
「大学権の十組合に総通することでは、 
「大学権の計画を設し、また大連、 
「大学権の対象の四兵を設し、また大連、 
「大学権の対象の四兵を設し、 
「大学権」とは、 
「大学権」と、 
「大学権」を認定して、 
「大学権」を認定して、 
「大学権」を認定して、 
「大学権」を認定して、 
「大学権」を認定して、 
「大学権」を認定して、 
「大学権」を認定して、 
「大学権」を認定して、 
「大学権」を総理して、 
「大学権」を認定して、 
「大学権」を総理して、 
「大学権」を認定して、 
「大学権」を定定して、 
「大学権」を認定して、 
「大学権」を定定して、 
「大学権」を認定して、 
「大学権」を定定して、 
「大学権」を認定して、 
「大学権」を定定して、 
「大学権」を定定して、

今や避難者の姿無し

安全農村設置に

鮮農七萬救はる

により、右の低利益を見けた。 一直の観覧に乗るという。 一直の観覧に乗るのとの大きに、 一直の観覧に乗るのよう。 一直の観覧に乗るのよう。 一直の観覧に乗るのよう。 一直の観覧に乗るの大きに、 一直の観覧に、 一直の観覧に、 一直の観点の大きに、 一直の観点の大きに、 一直の観点に、 一直の観点に、 一直の観点の大きに、 一直の表で、 一方で、 一方で 一方で、 一方で 

ことで一米酸リ四千五百國の趣能 ことで一米酸リ四千五百國の趣能 ことで一米酸リ四千五百國の趣能 である。 一次、欧連塩に非版な総数を要する ことで一米酸リ四千五百國の趣能 である。

の在吐服力ある。

るのである、後 顾(大連は十七八郎)とから ドック式にこの歌も出たが、この 最近における同地の張風統計を 他の二浦に比し最近距離にあるが

は天然の身帯で

舊軍閥時代の 外商の損害補償 横缺委員會で決定

氏露演の本理輸入第一般は

だる職様で、数回銀行を促って盛れる。 してでは、19有名無質のものだった。 本では、19有名無質のものだった。 は、19有名無質のものだった。 は、19有名無質のものだった。 は、19年間のでは、19年間

る可き事だへ にしないのは

麻袋變らず

多少に 拘らず御用命願ま

洲名

十五

本名地

【ハルピン特電二十八日盤】日本 聯邦に

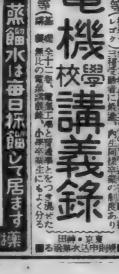
滿人側申込多數

は二十九日同粉標準その他に離ぶし一行が、民國艦の一部 は二十九日午後十時新京接一路赴 て盛んに遊徹戦 は二十九日午後十時新京接一路赴 て盛んに遊徹戦 歌鳥高等師戦十名、時井際観四名 礼方瞰では浦州師 歌鳥高等師戦十名、時井際観四名 礼方瞰では浦州師 である 地分子や反端分子 に乗られてぬるなど置 れてある。もつさ れてある。もつさ に乗られてぬるなど置

通信會社株公募に

五品宗







人氣引立たず

五品變らず

市

ものなくお天とうさんの狂ひ

此の四五日を云ふ

可愛いゝ感りの兄妹が終日のに遊び離れてゐる六、七歳の

たのか急にスネ

本か議別で自分を雇ってくれわかさ食職希認を述べて居る

見合ひの相手が

そ脱脱の花

ででいくらなんでも若いから……」と考に違いのが総談だり」と答にないのが総談だり」と答
版で呼ばれた客に載つてゐる
をで呼ばれた客に載つてゐる

禁懲十年の男

ていくらなんでも若いから……」とのことに、これも目から思させ、これも目から思させ

く六十位の男さ

は高率で目下の

押し切る模様である

いさ依頼して来たを始め、新しい

養国通】ナチスの極端な同郷主義はユダヤ人排尿次いでは進歩的な學感技術の消極的

コダヤ系、満洲へ求職

依頼の書紙を寄せて居る。此の中でも有名なのはペルリン、アイン

ない。 ない。 なはこの外間標準を見て、来た はこの外間標準を見て、来た はこの外間標準を見て、来た 地に基くものさし割だしき失常な 地に基くものさし割だしき失常な のに繋ざる隣りは強硬な態度で

日

# に到達

## 滿洲採金調查隊

第一個

かも名譽の凱旋姿

る、左に全交を指げて一行の健在を高る

名手

し直に東北大學

利の決定が奥へた名誉の茂木部隊 | 同部隊三年長は第一線より後退し | 迎へた多数官民の萬鏡教学の裸に永総一番楽かなし熱学の聖戦に勝り続けたる武脈を掛てたが、今回、で八木中尉ほか○○名が縣旗に出る平寛語 | 吹鳴と脱るを背して | は引頼を長城線において玉田に迫 | 二十九十年後二時九分泰山線列車 内地工級界の新味を取入れ技を勝つ地工級界の新味を取入れ技を勝つ、1、作品を登成するに至って漂流搬すべき作品を登成するに至ったので 第に精速してゐた期間 では「難食小森氏の計 の後京都に移って衝立整隣に志 計にあって新 エポックな作

が々たる武勲の

茂木部隊凱旋

歓呼の嵐に迎へ

陶磁品頒布會

空中分列式舉行

場において事態以来最初の緊急祭・特務で長、永利特務性長、小は七月二日午前八時より、西飛行「大尉、大塚中尉、中林少尉、「本天電話」「松天飛行隊において」を執行し今は亡き花濯少佐、

五横編隊の聴烈

の壓迫で

地位

代値上げ

議の申立續出

民政署は押切る腹

何家ダムピング

一陳列する由、同野者の來頗な希の作、単約城市の外多數の即數品

野口剛療録、小川軍費等の英郷を大なる影響の空中ページエントを大なる影響の空中ページエントを 地なる 競技を 変中大行進 でで、一ジエント

本示説 大賀潔岩

五個 大連難婆會 大連行商人組合監部通易松商店監部通易松商店監部通易松商店

大さんの質直さうな影響を抱って、 を生に、大きな影響を抱って、 が素のず翳日の防疫を横けてる た大連海豚局の物質自動性を 大さんの質直さうな影響を が大きな影響を 大きな影響を が大きな影響を が大きない。 大きない。 、 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 を対する人は今は厳論を始めてるをがメガネンの河野難されて今は、 をがメガネンの河野難され一點の日なざはデッキが滑つてなりを かさいふので普の渡等そのまっ いさいふので普の渡等そのまっ の信灯で草駐艦で棟接に出掛け 「新書に 朝任したのださうだ。

本側にみられ後来の資輸で ・ 大連市大山通二ノ四二 株洋行機人る

縣柳井東谷



きで強つて公の歌忠を偲んである 里の四條職神社に徒歩で崇拝して 東の四條職神社に徒歩で崇拝して がいて海拔三百尺の飯崎山に下駄で 述は書話を縁返して名強を能んがなくなつた………」と連行き 后门男業年后并福 院务董年万建大 加理性

見向の珍菓— は んて

教町四世 なも 0

五1

る。今年八十二

とうどの対象と見る 大連市若

女良子 白色本月二十九世大連病院に於文良子 白色本月二十九世大連病院に於て執行動を関此段御通知申上候 雷 三六九五番

於大連商工會議所樓六月廿九日三十日兩 董 書陳 列 部入札 即賣

某所處分品 の各會と異り面目の 骨 茂藤田 内容共に 方新柳 外古霞 軒齋堂 世札札 3 合理 當尾池 業道田 者尚自 一古然 會 同堂堂

稀從

有來

00

さいませった御贈答品としてもキット喜ばれますせいよう御利用下中元御贈答品としてもキット喜ばれますせいよう御利用下理ロシア料理の共通券を發賣致します ランチ共通券十一回券五 遼東ホテルの食事券新發賣 日金 遼東ホ

大方各位 電話四四四七番松 大連大山 三點電

R

大速市浪速町

鰻料理

雨 傘 品揃 スタイル生地共に申 分なく 軽快にこく お召心地極めてよく か召心地極めてよく 施とたるスプリング コート代用されて房 リまず 晴雨兼用の コート代のでござ コートはこれでござ サイズ=44-48 質 ¥8,50より 傘 機裁極めてよく文 夫にして完全なる 雨傘な各種豊富に 収備へて居ります 朱子張¥1,90より 網 張¥4,50より 爾廷(代表) 5179

【東京二十九日發岡湖】施野川町 **式起訴さる** 

士正 町長有馬邊雄氏は 日で助識中の長野代語士完施野川

場までパスが選出は一般歌歌版の が行はれるがまさに空の歌歌版の が行はれるがまさに空の歌歌版の が行はれるがまさに空の歌歌版の が高されるが露出は一般歌歌版の が高されるが露出は一般歌歌版の が高されるが露出は一般歌歌版の が高されるが露出は一般歌歌版の が高されるがない。 できる。 できる。

傷病勇士母國 名なる入江來布氏は大阪市出張原名なる入江來布氏は大阪市出張原

さすらある、幹部は偵察また債務

検討問数二六三個 皇軍慰問芳名 是軍慰問袋之部

食味能左の縁激わり午後三時より大 

五十三錢

二千百四十八圖

ホース

醫學會

安

3 やうに入港総

根療 一大作用あり、 大作用あり、 放に永 がなき左の慢性病 の関性に がない。 の関性病 法(治療)

滿生堂透過科本院

Tin 日催開 七十八月月

品馬時 田田田 田田出 場票 延順天雨 毎日午前十時開始於星ヶ浦競馬場が東、金州、甘井子、常盤倒よりを乗で乗る自動車の割引わり

大金融 DWW

入

樂部

上日 會

滿洲 日 報社廣告部

オリザニンは又、強熱性疾患、結核性疾患及その他の慢性諸病時に屢々随伴する 脚氣様症狀、食慾不振、浮腫狀態並に荣養障碍等に推奨せらる。即ち是等疾患時には 食物は異調に傾き易くして榮養障碍を起し、他面ピタミンBの消費高まるが故に、之が 礼給上オリザニンを必要となすに山る"

(設明書進呈)

式會社 東京·筆町三共株

辻利

食料品部品

薄茶應用、

宇治本店特製

潤イ

部具玩利辻

0

夏の飲料は

7. 株設 阵造計 徳計監 に實备

横井建築事

務所

出出

草權

一六六七章+八七逢西連大 ◆ 旬中迪華電場「面積打計

がのきさぬはるこ 祖弟の業信見 計統 報日 査調 **番六六七四電·町河駿市連大** 

大連市山縣通一八一

株式會社三共產品販賣所

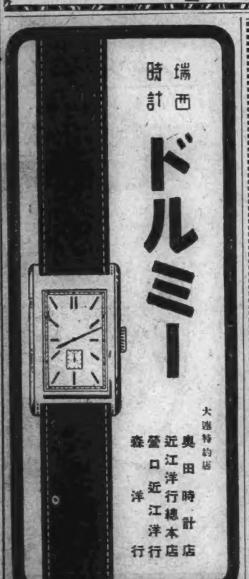
糸ボタン

エキス、注射液各種

二七通縣山市連大掛六〇二八話電 吉

SANKYO

共



クラグターにに非に 記の通り相改め金々品質の記・一クに御注意の程順上候 フ

向上に邁進可致候間陪飯 油もの印に改定仕候間今後御買求に溝進可致候間倍舊の御愛顧の程願上候 の名稱、 候間今後御買求めの節はマ 商標、維意匠を今回左記の通り相改め益々品質の 尚姉妹品

えちでス色もいのの、みお あやなモだお、青ま い顔 ア くカけ歯 いわおもの たねつ式はのでもり眼い黄\*





(38)

教はれる近

満洲國における

を終た今日に於ては、日本國軍の を終た今日に於ては、日本國軍の を終た今日に於ては、日本國軍の を終た今日に於ては、日本國軍の

りとこ 観ずる 旅俗に 做って、 臓が野力さ、 清瀬 國軍隊 皮配系の 性に 全日に 於ては、 日本 國軍の 性に 全日に 於ては、 日本 國軍の

なる可能性があるさ見て遊支ない。 のである、尚序に云へば、脱社一年有齢の影響に徹し、満洲に於け があるさ見て遊支ない。 があるさ見て遊支ない。

治安恢復の實況

營口稅關接收記念園遊會

人質を拉去

「無国」線和倉標等級では今回策

協和會の施療

と立つものを推薦するのは社會人の義務だと信息は悪の振行持ちをする事は献だ。けれども役

**家**木於 勞働者診療所長

高級 院間春日前二四千里十里食堂 大連市春日前二四千里十里食堂 大連市春日前二四千里十里食堂

質問 (六巻)

治安維持个

四平街軟式野球

【金】 島東の熱神経戦は来熱神に数で変して各部域は之が整地に い数に楽して各部域は之が整地に が数を極めてゐる、之等の出人者

ニ十七日午後四時から中央グラウド外三ヶ所において一斉に開始っ

んだ金撫順院武野球大倉第一日は

物發送狀況

日

满

の場合を整へ来省が待つ、

には転回の機器が要

營口ブ

三、四日遅れる

株内で催された、底臓中 ・非常なる努力を要性に対して、 を自己ではされた、底臓中 なる困難に遭遇で なる困難に遭遇で なる困難に遭遇で なる困難に遭遇で なる困難に遭遇で なる困難に遭遇で なる関節に遭遇で なる関節に遭遇で なる関節に遭遇で なる関節に遭遇で なる関節に遭遇で なる関節に遭遇で なる関節に遭遇で なる関節に遭遇で なるとした。

英國領事も出席して

稅關接收記念園遊會

### まづ新興氣分の羅津を視察し その雄大さに一 來る

美妓の踊り 

電一同に代りて就物館を述べ裏に一共他の馬の補修工事が運転し取引を述べ、これに跳し殻川観客は来 日より解場する筈であつたが天候を所なり か気し間方臓に強く

營口野球リ ーグ戦

(語の)第三日職務署割紫友會二

全撫順軟式

手休暇の間日本語識智會

に日本語をより標替せらして満洲國各小學校の日

熱河密入境取締に

、許可所を新設

沸騰する熱河入り熱

安東」協和會安東鄉西

夏期日語講

◇プラオン銀。特色液作用

撫順署異動

鹽務署支署を

赤峰に開設

數ケ所に支所を設

鹽政統制に乘り出す

| 後四時半より四平部南部プ

●の水をたゝへるにはどうしても「日連れる事さなる模様で、管さなつて居る、北水も一千五百」或は一日には開場出来確認を行い続り次線北水の手 三日間を要するさの事で

淋病の局所治療と

其豫防に絕對權威

◇九州帝大旭博士發表

## 二〇五人(約五十七日書) 十 門五〇五人(約五十五日書) 七 門五〇五人(約五十五日書) 七 門

長院病原吉廓遊原吉京東前

が強烈にして家後数時間後の使用と難も其の作用 ◇海外に於ける賞賞

**巡的確にして、治療期間を極難に短縮し得たるとしての最も重視動たる深速表面、消炎三作用にて、多數専門家の臨床實驗によれば、淋疾治にて** タン――順はれ、洗滌、挿入悪

を仰ぎ渡く、 同臨床家調費の再考を促し冷静の批判 事に境えず同病経滅の信念と確信を以下、本療法に海外護備より同合せや輸出注文が殺倒する有種で欣復外護備より同合せや輸出注文が殺倒する有種で欣復が出て、本療法に海の指してとを、至誠を披露し書く専門謄家の試験 ないことを、至誠を披露し書く専門謄家の試験 ないことを、至誠を財産し書く専門謄家の批判を仰ぎ渡く、同臨床家調費の再考を促し冷静の批判を押ぎ渡く、同臨床家調費の再考を促し冷静の批判を押ぎ渡く、同臨床家調費の再考を促し冷静の批判を押ぎ戻しませば、

信用 株小切手割思給 大連市龍田町百十五億 盛 社 大連市龍田町百十五億 盛 社 大連市龍田町百十五億 盛 社

女店 具葉珠、二十歲前後 "智寶 特明町三二要圖看護婦會 特明町三二要圖看護婦會

不用品類切本位質量

古着 共他領不用品は他とより 不用品會買

**发衣** 裳 目簡明 三浦廬

强力治淋新藥

三拾錢增 に とう ン高信買ます に 地帯洋行派店電車 に 九野 近江川参参三陽を店覧三三十三条の一次の一般が安備な店 常整備河島ミシオ店電六六八四

坂崎 唐皮

文の際は無明記をでも。 無人用の三種あり 無証 を関一 なるも葉波中夏波の含有量実像に相違あり。 無証 を関一なるも葉波中夏波の含有量実像に相違あり。 無証 かった かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう しゅうしゅう

雅林(井曜十三編

原語をは電話九八四三 神格安譲る 黄印

呉川意大連露廊町九五 御幣數十巻より三巻

中央公園管停

中央 パタクリーム 流涌牧協 電話六一三四番 ボルタクリーム 牛乳 バター、クリーム

電話